ENERES
湘南電力

News Release

各　位

2015年12月18日
株式会社エナリス
湘南電力株式会社

神奈川県と「電力の地産地消推進事業の取組に関する協定書」を締結

～神奈川県の新たな地域電力供給システムの構築に向けて連携～

神奈川県（知事：黒岩祐治）と電力の効率的利用をサポートする株式会社エナリス（本社：東京都千代田区　代表取締役社長：村上憲郎、以下「エナリス」）ならびにエナリス子会社である湘南電力株式会社（本社：神奈川県平塚市　取締役社長：渡部健、以下「湘南電力」）の3者は、神奈川県内の電力の地産地消を連携して進めるために、本日、協定を締結し、共同会見を行いました。

湘南電力とエナリスは、神奈川県の「地域電力供給システム整備事業」の採択を受け（2015年9月16日リリース済）、補助事業終了後も継続して協力し合うことを確認し、本日の協定締結に至りました。

記

1. 共同会見概要

【開催日時】2015年12月18日（金）　14:00～

【開催場所】神奈川県庁会見室

【登　壇　者】神奈川県知事　黒岩祐治 氏
湘南電力株式会社 代表取締役会長
兼 株式会社エナリス 代表取締役社長　村上憲郎

【ゲ　ス　ト】株式会社湘南ベルマーレ 代表取締役会長　真壁潔 氏



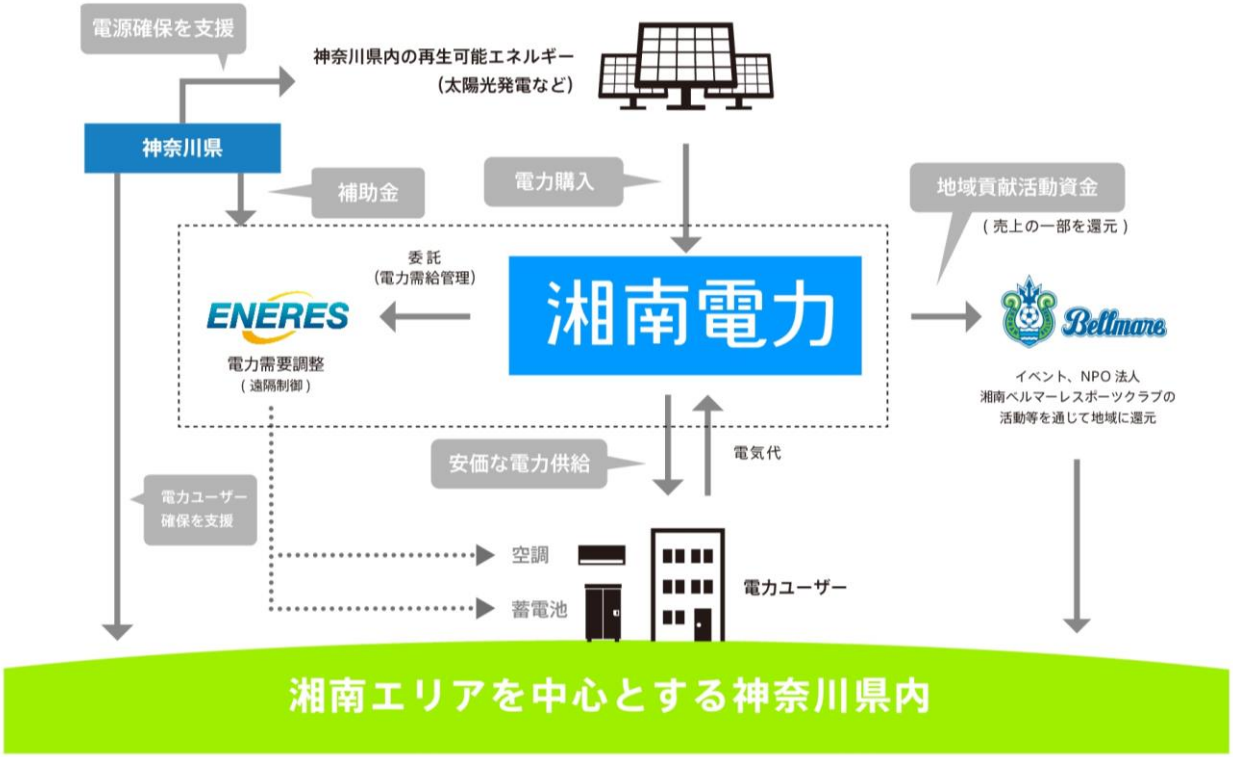
写真左から、湘南電力会長 村上と
神奈川県 黒岩知事

2. 「電力の地産地消推進事業の取組に関する協定書」概要

【協定の目的】
神奈川県、湘南電力、エナリスが連携し、神奈川県内の電力の地産地消推進事業を積極的に進めること

【主な取組み】
- 湘南電力は、県内に導入されている太陽光発電設備等の分散型電源から、可能な限り電力を調達すること。
- 湘南電力の供給地域は原則として県内とし、需要家のインセンティブが働く契約条件の設定等によって、より多くの需要家確保に努めること。
- 神奈川県、湘南電力、エナリスは連携して、電力の地産地消推進事業について、多くの事業者や県民の理解を得るため、広く周知すること。
- 神奈川県は、湘南電力、エナリスと連携して、県内の分散型電源の確保や需要家への電力供給が円滑に進むよう、関係市町村、団体、企業等の協力を得ながら効果的な支援に努めること。

【スキーム図】



神奈川県の取組について

神奈川県は、「原子力に過度に依存しない」「環境に配慮する」「地産地消を推進する」という３つの原則から成る「かながわスマートエネルギー計画」を掲げ、自立的なエネルギーの需給調整を図る分散型エネルギーシステムの構築を目指しています。その基本政策の一つである「地域の特性を活かしたスマートコミュニティの形成」実現のため、県内の分散型電源から電力を調達し、県内の需要家に供給する新たな地域電力供給システムの構築に取り組んでいます。

■神奈川県「かながわスマートエネルギー計画」　http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f300183/

※本協定締結のリリースにつきましては、神奈川県からも発表されております。

http://www.pref.kanagawa.jp/prs/list-2015-1-1.html

湘南電力とエナリスについて

エナリスは、電力を効率的に利用すると同時に、新しい産業や新規雇用を生み出し地域経済の活性化に繋がる　“電力の地産地消”に着目し、積極的に取り組んでいます。その一環として、湘南地域を本拠地に活躍するＪ１所属のプロサッカークラブ「湘南ベルマーレ」と共同で、湘南地域で生まれた電力を湘南地域に供給することを目指す新電力「湘南電力」を、昨年９月に設立しました。

湘南電力が、太陽光発電事業者等から再生可能エネルギーを優遇価格で調達し、高圧の需要家へ現状より安い価格で電力を供給する一方で、需要家のエネルギーマネジメントや需給管理等をエナリスが行い、湘南電力の事業をバックアップしています。

また、湘南電力は、利益の一部を湘南ベルマーレなどが湘南地域で行う地域貢献活動へ還元し、地域の活性化に役立てています。

■株式会社エナリス　企業ＨＰ　http://www.eneres.co.jp/index.html

■湘南電力ＨＰ　http://shonan-power.co.jp/

《報道関係者お問い合わせ先》

株式会社エナリス　［コーポレートコミュニケーション室］

電話：03-6657-5453　E-mail：pr@eneres.co.jp　　※湘南電力㈱ へのお問い合せもこちらで承ります。